

# 表紙に出てきたひとつだけだあれ？

## 1. 表紙のひとは？

「素隠居（すいんきょ）」といます。

素隠居とは…  
倉敷美観地区にある阿智神社の例大祭に現れるお面をかぶった人たちのことを指します。

## 2. 素隠居の言い伝え

元々は江戸時代、御神幸についていました。明治時代からは町々で自前の千歳樂を出すようになり、荒々しく担ぐ様子を面白がった子どもたちが近くに集まってくるが増えました。

子どもたちの安全を守るために、お面をかぶった素隠居が交通整理役を担うようになり、このことが派生し、“素隠居に頭をたたかると、幸せが訪れる”と言われるようになりました。

## 3. 素隠居に込めた思い

「採用試験を受ける方たちに  
幸せがいっぱい訪れますように・・・」

という思いを込めて  
パンフレット作成チームで話し合い、  
素隠居を掲載することにしました。



【協力：倉敷素隠居保存会】



倉敷市役所

